



JASDAQ

平成26年5月13日

各位

会社名 株式会社 創 健 社
代表者名 代表取締役社長 中村 靖
(コード番号：7413)

問合せ先責任者 取締役管理本部長 本田 次男
(TEL. 045-491-1441)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月17日に公表した平成26年3月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,172	百万円 15	百万円 13	百万円 5	円銭 0.71
今回発表予想 (B)	4,187	12	13	9	1.35
増減額 (B - A)	15	△2	0	4	
増減率 (%)	0.4	△19.3	4.9	90.9	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	4,034	△2	2	3	0.46

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,010	百万円 13	百万円 13	百万円 4	円銭 0.71
今回発表予想 (B)	4,031	19	23	18	2.59
増減額 (B - A)	21	6	10	14	
増減率 (%)	0.5	52.8	80.4	355.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	3,880	7	13	7	1.03

修正の理由

(1) 連結

平成26年3月期通期の業績につきましては、政府による経済政策や日本銀行による金融政策などにより、円安・株高傾向が進行し、景気は緩やかな回復傾向の兆しが見られたものの、当社グループを取り巻く食品業界では、消費税率引き上げ前の駆け込み需要により市場は伸張したものの、一方、円安による輸入原材料の上昇にも関わらず、消費者の節約志向に伴う低価格化のため、売価への転嫁が中々難しい状態が続き、収益が圧迫される経営環境が続きました。

このような経営環境の下、当社グループの売上高は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要などにより、前回業績予想発表時の見通しを少し上回る見込みですが、売上総利益率は26.3%と前連結会計年度比0.4ポイント減となる見込みです。

利益面では、販売費及び一般管理費を前連結会計年度並みですが、売上総利益率の減少が響き、営業利益につきましては前回業績予想発表時の見通しを多少下回りそうです。経常利益につきましては前回業績予想発表時の見通しどおりになりそうです。当期純利益につきましては、会員権売却益の発生により、前回業績予想発表時の見通しを上回る見込みです。

(2) 個別

個別の売上高につきましても、消費税率引き上げ前の駆け込み需要などにより、前回業績予想発表時の見通しを少し上回る見込みですが、売上総利益率は25.9%と前連結会計年度比0.3ポイント減となる見込みです。

利益面では、販売費及び一般管理費は前連結会計年度比15百万円増(1.6%増)ですが、売上高の増加により、営業利益及び経常利益につきましても前回業績予想発表時の見通しを上回りそうです。当期純利益につきましても、会員権売却益の発生により、前回業績予想発表時の見通しを上回る見込みです。

上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上